

「Viva Technology 2026」の参加及び イル＝ド＝フランス州との産業分野に関する意見交換について

令和 8 年 7 月 11 日
広域産業振興局

【趣旨】

広域産業振興局では、フランス・パリで開催された世界最大級のテック系のスタートアップイベント「Viva Technology 2026（以下、VivaTech2026）」に参加しました。

関西広域連合域内のディープテック・スタートアップ企業と、国外の投資家や企業等とのマッチングの促進を図るとともに、関西のスタートアップ・エコシステムの認知度向上に向けて、ディープテックの強み、ポテンシャルを発信しました。

併せて、昨年 5 月に滋賀県にて会談を行ったイル＝ド＝フランス州と、産業振興分野を含む覚書締結を見据えた意見交換を行いました。

※ 観光分野における覚書については、令和元年 10 月に締結済み

【VivaTech2026 開催概要】

会期：令和 8 年 6 月 17 日（水）～20 日（土）

会場：Paris EXPO Porte de Versailles Hall 7（フランス・パリ）

主催：Les Echos（フランス経済紙）、Publicis（広告代理店）

〔VivaTech2026 実績〕

参加スタートアップ数 15,000 社以上
来場者数 200,000 人以上
参加国数 約 165 か国



【参加概要】

1. JAPAN VILLAGE(※)での域内スタートアップ 4 社の出展等

公募により選定された 4 社によるブース出展及びピッチ登壇

企業名 〔事業所所在地〕	事業領域・分野	サービス・プロダクト概要
(株)ノベルジェン 〔滋賀県〕	クライメートテック /フードテック	微細藻類の力で CO2 固定、水質浄化、 マイクロプラスチック除去を同時実現
マイキャン・テクノ ロジーズ(株) 〔京都府〕	医療/バイオ	動物実験に代わる安全性試験として、再 生医療技術を活用した新しい検査技術を開発
(株)ミーバイオ 〔大阪府〕	バイオものづくり	光で微生物代謝を制御し、芳香族化合物 などを高効率・低コストで生産
(株)Godot 〔兵庫県〕	AI × ヘルスケア / 行動科学/ ウェルビーイング	行動科学×生成 AI で診断から実行まで 一体支援し、受診率向上や離脱率低減を 実現



※ JAPAN VILLAGE: 日本から出展する 7 自治体、2 企業、JETRO が共同で出展
京都府・京都市、大阪市も独自にブースを出展

2. 関西スタートアップ・エコシステムのプロモーション

(1) JAPAN VILLAGE 内に広域連合ブースを出展

- ・ DeepTech Frontier Kansai の P R
- ・ Global Startup EXPO 2026 のプロモーション
- ・ 国内外の企業、投資家、行政機関、支援機関等とのネットワーキング



(2) 関西広域連合のプレゼンテーション

- ・ 関西地域の特色や魅力及びディープテック分野の強みとポテンシャルについて紹介。
- ・ GSE 2026 はじめ、IVS 2026、Tech Osaka Summit といった関西のスタートアップイベントについて紹介。



(3) 会場外で開催のサイドイベントへの参加

- ・ 経済産業省・JETRO・東京都主催や、CIC 主催のサイドイベントに参加し、ネットワーキングやプレゼンテーションを実施

3. イル＝ド＝フランス州副議長との会談

日 時： 令和8年6月18日（木）15：00～15：40

場 所： VivaTech2026 会場 イル＝ド＝フランス州ブース内

ブースでは、ディープテックに特化したスタートアップが展示

出席者： 〈イル＝ド＝フランス州〉

- ・ アレクサンドラ・デュブランシュ氏
イル＝ド＝フランス州復興・魅力・経済開発・イノベーション担当副議長／Choose Paris Region 議長
- ・ バプティステ・オルランディーニ氏
Choose Paris Region 最高経営責任者
- ・ セドリック・ギヨン＝ラボカ氏
イル＝ド＝フランス州欧州・国際戦略担当局長
〈関西広域連合〉
広域産業振興局長、スタートアップ担当ほか



会談概要：

両地域のイノベーションを推進するため、新産業・新技術分野の展示会やビジネスセミナー等での交流など、今後の連携について意見交換。



【参考：VivaTech2026 フロア図】



JAPAN VILLAGE

Région Île-de-France